

## 保護者等向け 児童発達支援評価表(2019年)

アンケート配布(22件)2019年11～12月

集計(14件)2020年1月

質問事項		はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	回答
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	同時に3人いると狭く感じる。	部屋の後方まで使い、子ども達がのびのび活動できるようにする。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	<input type="radio"/>			必要に応じ加配をつけてくれる。	指定されている人員基準数よりも多く配置するようにしている。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			気が散りそうな物を置かない等配慮している。 子どもの人数が多いとやりとりの声が聞き取りにくいく。	絵カードや写真を使い子ども達に情報がわかりやすく伝わるようにする。危険箇所のチェックも行う。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>			鍵の位置を上につけられた方が良い。 室内は清潔が保たれている。	鍵の取り扱いには十分気を付ける。また、子ども達には理由を含め鍵は職員が開け閉めすることを伝える。
	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	<input type="radio"/>				定期的に面談を行ったり、日々の会話のやり取りを元に支援計画を作成している。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>				
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>				
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	<input type="radio"/>			保護者の要望を取り入れてくれる。 製作の種類が多い。	
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	幼稚園に通っているので気にならない。必要性を感じない。	希望する声が多い場合、交流の場を広げられるよう検討していく。
	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	<input type="radio"/>				

保護者への説明等	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	<input type="radio"/>				
	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	困っていることを相談すると接し方を教えてくれる。	トレーニングの振り返りの時間に、より具体的な助言ができるようする。
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	<input type="radio"/>			子どもの行動について思い当たる点はないかなどよく話を聞いてくれる。	お子様についての話をする機会を大切にし、トレーニング前など積極的に情報交換を行っていく。
	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	日頃のやりとりの中から、子どもの対応を考えてくれる。	3か月から半年の期間でモニタリングを行っている。トレーニング前やフィードバックの時間に子ども達の様子をよく聞き積極的にアドバイスができるようする。
	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	集団療育の時に保護者同士の交流がある。	12月に座談会を開催した。今後も保護者同士の交流の場を作っていく。
	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	<input type="radio"/>				
	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		個人情報に配慮しながら、子どもや保護者と意思疎通を図れるようする。
	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	必要な情報はその都度伝えられているが、その他の情報が公開されているか知らない。	ホームページに必要な情報や自己評価の結果を掲載している。声掛けをして周知を徹底させる。
	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	<input type="radio"/>				今後も個人情報の取り扱いには十分気をつけていく。
	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	契約時に訓練のことを聞いたが、実際に行われているか知らない。	教室にハザードマップを掲示したり、マニュアルの冊子を本棚に用意している。会報に情報を出したり、声掛けをして周知を徹底していきたい。
非常時の++						

満足度	(21)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	子どもが集中できるよう訓練を行っていた。いつも親がいる為必要性を感じない。	定期的に訓練を行っている。認知度が高まるよう回数を増やしたい。
	(22)	子どもは通所を楽しみにしているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	取り組み内容が固定化せず子どもに合わせ楽しめる課題を用意している。	今後も楽しく来所していただけるように教室を運営していく。
	(23)	事業所の支援に満足しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	子どもの様子をよく見ながら支援している。トレーニング時間を作り伸ばしてほしい。	現状に満足せず、より良い教室作りに努めていく。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。